

## 平成29年度第1回北海道立旭川美術館協議会 議事録

★旭川美術館協議会は、学識経験者、学校および社会教育関係者、家庭向上向上関係者、公募の委員で構成され、毎年度2回（通常は7月と2月）開催されます。美術館の活動について、館長に意見を述べるができる諮問機関です。委員の過半数の出席で成立します。

- 1 日 時 平成29年7月19日（水） 14:00～16:00
- 2 会 場 北海道立旭川美術館講堂
- 3 出席者数 協議会委員11名中8名出席 美術館職員6名（館長および正規職員）
- 4 出席委員 大石志乃婦、小谷要次（会長）、児玉博、関口千代絵、土田拓美、長澤美由紀、林邦子（副会長）、山本進（50音順敬称略）
- 5 取 材 北海道通信社
- 6 議 事 (1) 平成28年度事業実施状況について  
(2) 平成29年度事業実施計画について  
(3) その他（平成28年度第2回協議会（2月開催）の提言に基づく取組状況、アートギャラリー北海道、企業・団体の協力体制の充実に向けた取組）

### ◎議事録（抄）

議事に入る前に、展覧会観覧、館長挨拶、新任職員紹介、会長選出を行った後、会長の司会進行により、議事に入る。

### <議事（1）（2）についての意見等>

\* 事務局より平成28年度の展覧会等の実施状況、平成29年度の事業予定を説明（展覧会等を映像でも紹介）。

#### 【道立美術館評価】

● 一般の方々が美術館に対して、どのようなことを求め、そのニーズがどの位反映されているのか気になるが、評価方法にもあるアンケート調査は来館者全員が記載するものではなく、一般の方々のニーズをどのように汲み上げようとしていますか。

また、増えてきている外国人来館者のニーズを把握し、応えていくためのアンケートなども期待しています。

【事務局回答】⇒ 道立美術館評価は今年度スタートし、展覧会観覧者や事業参加者へのアンケートの意見を集約、分析して、美術館運営に生かしていこうとするものです。

アンケートの回収率を引き上げるため、必要に応じて受付でお願いするなどの努力もしながら、今後、ご指摘のようにアンケート提出者のみならず広く一般の方々の意見を汲み上げていく方向性が出れば、そのやり方などを検討してまいります。

### <議事（3）についての意見等>

【平成28年度第2回協議会の提言に基づく取組状況】

- 前回の協議会で提案したQRコードの導入について、早速、展覧会の新聞広告などに掲載されていて、職員の努力に感心しました。

【アートギャラリー北海道】

- 全国的には、国際芸術祭が盛んになってきていて、瀬戸内国際芸術祭では、観光客、外国人が非常に多く訪れているが、北海道としてはそこまで想定していますか。

北海道は夏冬の観光客は非常に多いが、春秋は少なく、また、文化面での観光の魅力が弱いと感じており、国際芸術祭が一つの目玉として魅力となるよう検討する機会があれば、お願いします。

【事務局回答】⇒ アートギャラリー北海道では、道内の美術館や文化施設等が連携し、それぞれの所蔵品を有効に活用するなどして、多くの方々に観覧していただくなど、道立以外も含めた北海道全体の美術館等を活性化していこうとするもので、これから道立以外の美術館等に連携、参加の呼びかけをしていきます。

国際芸術祭まで想定しているものではありませんが、ご要望については知事部局にも関係する内容であり、道教委にその趣旨を伝えてまいります。

【企業・団体の協力体制の充実に向けた取組】

- 企業等からの協賛は、社会貢献にもなり、良いところに目を付けたと思います。
- 51の企業等からの協賛はよく集まったと思いますが、継続していくことは大変だと思います。

【展覧会】

- 展覧会の内容で観覧者数が大きく左右され大変だと思うが、少ない予算の中で今回の上村3代展のような魅力的な展覧会を鑑賞する機会を与えてもらえることはありがたいです。

- 難しいことは承知しているが、勤務先の介護施設の入居者にも、是非、今回の上村3代展で展示されているようなすばらしい作品を観覧させてあげたいです。
- 多くの方が観たい作品を外部から借りるには、当然、高いお金がかかり、それだけの予算が必要になるので、もっと展覧会の予算を付けてほしいです。

【その他意見等】

- 北海道みんなの日（7月17日）は美術館の常設展示の観覧料が無料だったが、観覧者数はどうでしたか。

【事務局回答】⇒ 常設展示は通常、1日当たり数十人程度の観覧者数となる日が多いが、北海道みんなの日は400人となり、今年度、最も多い観覧者数となりました。

- ミュージアムショップの品数が多く充実していることが美術館の魅力の一つと思うので、可能であれば、色々な品物を置いてほしいです。
- 美術館の一生懸命な取組が伝わってきたので、何かできることがあれば、お手伝いしたいです。
- 協議会に参加して、美術館の様々な努力が初めて分かりました。
- 美術館に足を運んで、作品を観て、解説を聞けば、必ず心に残るものがあるので、足を運んでもらうためにどうするかが課題だと思います。

自分が関わる様々な機会に美術館の魅力を伝えて、足を運ぶ方々が増えていくお手伝いをしたいです。